

国道の話

J J 1 S X A 池

単純に、国道と言いますが、道路法第3条に定めるところによると、道路の種類は、高速自動車国道、一般国道、都道府県道、市町村道となっており、一般国道というのが、正式な名称で、高速自動車国道については、別に高速自動車国道法という法律があります。

現在、国道は1号線から507号線まで番号がついていますが、59号線から100号線まではまだできて無く、他にも他の道路の一部になってしまったために欠番があって、実際にあるのは、459路線だそうです。

東京近郊の皆さんになじみがある国道は、東京を基点とした、国道1号、4号、6号、16号、17号、20号、246号線等の路線でしょうか？通称名は、都内と都外では違っていたり、青梅街道など、街道と名前がついていても必ずしも国道ではありません。

国道1号線は、おなじみ、お江戸日本橋から京の都までの東海道ですが、千代田区・桜田門～品川区・西五反田1丁目の間は桜田通り、その先多摩川大橋までは第2京浜です、日本橋を出たら、次は品川宿から順番に53次の宿を經由京都まで延々と伸びていますが、昔の東海道は1号線から外れて一部は旧道となっている所も有ります、国道20号線・甲州街道も半蔵門～四谷4丁目までは、新宿通りになっています。(新宿通りは、この後甲州街道と分かれて新宿大ガードまでです)

国道17号線・中山道も、平川門から西巢鴨までは白山通りで、長岡・新潟方面への幹線道路、関越自動車道が完成する前は、良く利用しました。

国道246号線も、三宅坂～渋谷駅東口までは青山通り、渋谷駅西口～二子橋の間は玉川通りで、御殿場を通り沼津まで伸びています、また、国道16号線は東京環状道路で、直線距離では目と鼻の先の三浦半島・横須賀と千葉・木更津を、東京の外郭をぐるっと回っていますが、今は川崎から木更津まで、東京湾を横断し、途中海底トンネルとなる東京湾アクアラインが走っています。

お待ちかね、国道240号線は北海道にあります、私も北海道旅行の折には現地を走り、道路標識をバックに1枚パチリと記念撮影をしてきました。

国道340号線は、我が故郷、佐渡ヶ島のメイン道路で、国道はこれ1本です、佐渡の表玄関の両津から、たらい舟で有名な小木の間を貫いていますが、実は、新潟市から佐渡を經由して上越市までが、正式なルートです、そうです、新潟市から佐渡、佐渡から上越市までは海です、海上がれっきとした国道になっているのですが、それにしても海底トンネルでもあるのかと誤解しそうです、もちろんカーフェリーは運航されていますので、まあ車が通行できると思えば良いのでしょう。

でも、車の通行ばかり考えていたら、車の通れない国道がありました、国道339号

線です、青森・竜飛崎にある階段国道です、階段といえども人が通行できる道路ですから、国道の指定を受けても当たり前で、国道なら車が走れて当然という考えは改めないといけません、現地に行きましたが看板を眺めただけで歩きませんでした。

以前苦い経験があります、カーナビなど無い(今も持っていませんが・・・)大分昔の事です、富山方面から国道 **156** 号線を南下、白川郷から高山へ向かう時、地図を見てこちらのルートの方が、ショートカットできると判断し国道 **360** 号線に入り、何となく狭い山道で、走っている車は無く、いやな予感があったのですが、その内 **1** 台対向車が来て安心したが、これは途中の工事現場からの帰り車だったのです、道路はどんどん積雪の急坂になり、道幅は狭くほとんど **1** 車線、Uターンもできず、ままとそのまま進み、やがて天生峠の頂上、閉鎖している売店の駐車場は雪の山、そこで思い出しました、下の方で遠い雪山を眺め、この時期に、もうあんなに雪が積もっていると、SXBと車内会談でしたが、その山に登っていたとは、気付くのが遅かった、ともあれ後は下りだからと、雪の中で **1** 枚記念撮影、大分坂道を下ると道路に雪は無くなり、遠方に人家の点も見え始め、やれやれと一安心したその時、前方に道路閉鎖のゲートが聳えるように立ちふさがっています、下車して見ると鎖に錠前が・・・この道を引き返さなければいけないのかと思ったら、頭真っ白でした。

でも良く確かめると、完全な施錠はされてなく、自分で錠前を抜き、鎖をはずし、ゲートを開けて進行する事ができた時、ほっとしたなんてものではありません、大袈裟に言うと、九死に一生を得たような気持ちでした。

また、これほどの心配はしなかったのですが、十和田湖から、国道 **103** 号線で八甲田山を右手に見て、青森方面と分かれ、左方の・国道 **394** 号線を黒石方面に向かった時の事、ダートはともあれ、道路端の長い草木が道路に覆い被さる藪の山道、途中の川を横切るのに、それほどの水量では無いとはいえ橋がかかっています、本当にこれが国道なのかと首をひねりました・・・と言うわけで、知らない土地では国道だからと安心しないことです。

ちなみに、道幅の広い国道は、やはり東京、国道 **357** 号線の品川区～大田区付近が、道幅 **100m**で日本一、直線コースの長さ日本一は、北海道、札幌～旭川を結ぶ国道 **12** 号線の途中に、約 **29km**の直線コースがあるようで、さすが北海道です。

道幅 **100m**を時速約 **4km/h** で歩くと **1** 分半、コンテストやサービスなどのパイルアップの時ですと、CWなら最低 **5** 局位と QSO できる時間です。

29kmを時速約 **60km/h** で走行すると **29** 分、**30** 分近く直線道路を走るのは、楽しいような、つまらないような変な気分、疲れていなくても居眠りが出そうです。

ところで、通称「外環自動車道」とか「外環」等と呼ばれる高速道の正式名称が、高速自動車国道法で最初定められたのは、「東北縦貫自動車道・三郷大泉区間」と言うことはご存知だったでしょうか？